

Supreme Vision L スープリュームビジョンL

- 見る力を鍛えることで**日常生活の向上**に。
- 「認知」「判断」「動作」を養う**目と手の協調性トレーニング**。
- 利用者同士ゲーム感覚で**自発的リハビリ**ができる。



周辺視野・瞬間視野・
動体視力などを目と手の
協調性トレーニングで
養うことができます。

ボードの高さが調節可能で
車椅子の方も使用できます。

プログラムと
パターンを選び、
『スタート』するだけで、
簡単にトレーニングが
開始できます。



セノーはミズノグループの一員です。

事例



職員が付きっ切りで見なくても使える。
シンプル・簡単な機能のため、
ご利用様が自由に使っていただけるのは良いと思います。

医療社団法人 恵正会 中岡内科デイケアそよかぜ
所長代理 戸松 洋輔 様

導入の経緯は？

結果が数字として表示されるので、モニタリングしやすい点が決め手でした。業界として、これからは「何をしたか」ではなく「何ができるようになったか」というアウトプットが求められる時代になります。そのうえで、こちらが数値化(評価)する必要なく結果が出るというのはありがたいと感じました。

スタッフとしてみたスープリュームビジョンの感想をお聞かせください。

ゲーム性が高く簡単に使っていただけるのは非常に良い点だと思います。朝来たら2、3回やるのが習慣になっている方もいらっしゃいます(スタッフも含めて)。また、施設見学にきたお客様にも強いインパクトを与えるので、新規顧客の獲得に貢献してくれています。一度使っていただくとほとんどの方が喜ばれますし、効果の説明もするととても納得していただけて、そこから通っていただけることになることが増えました。

ご利用者様のお声はありますか？

女性の方は周りに「あんたもやってみんさい!」と声を掛け合いながら、ワイワイ使われることが多いです。男性は逆にお一人でされる方が多いですね。腕が遠くまで伸ばせない方でも、ボタンの点灯範囲を狭くしてあげると「これならできる!」と喜んでお使いいただけます。とにかく今は、楽しみながら使っていただいています。

スープリュームビジョンでのトレーニングを行うことで日常生活に変化があったというお声はありますか？

1日に行う様々なプログラムの1つとして運用しているので、明確に「この器具のおかげでできることが増えた」と判断するのは、正直なところ難しいですが、私たちがこの器具を最も評価している点は「結果の数値化」なので、「測定器具」として使っていく意識が強いですね。

今後の運用についてどうお考えですか？

今は1つのプログラムでしか利用はしておらず、遊び感覚で運用していますが、今後は正式なモニタリングを始めていこうと検討しています。また流れていく数字を暗記するプログラムなど、他の機能も活用していく予定です。



●主な導入施設

●医療法人城南ヘルスケアグループ熊本南部広域病院(熊本県) ●浦島メディカルクリニック(静岡県) ●医療社団法人 恵正会 中岡内科デイケアそよかぜ(広島県)
その他全国の病院、クリニック、各種スポーツクラブ、公共施設でご採用、ご愛顧をいただいております。